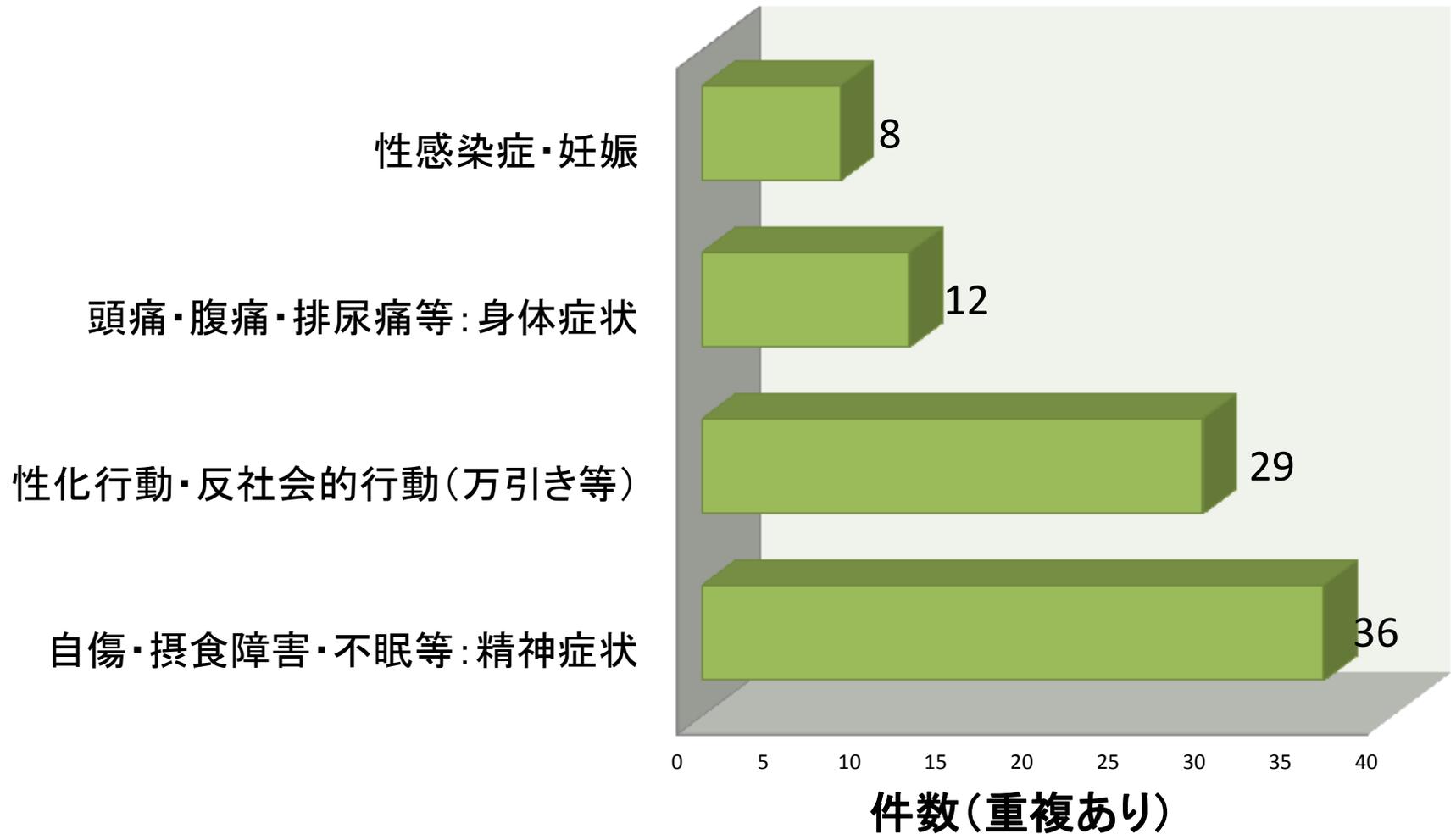
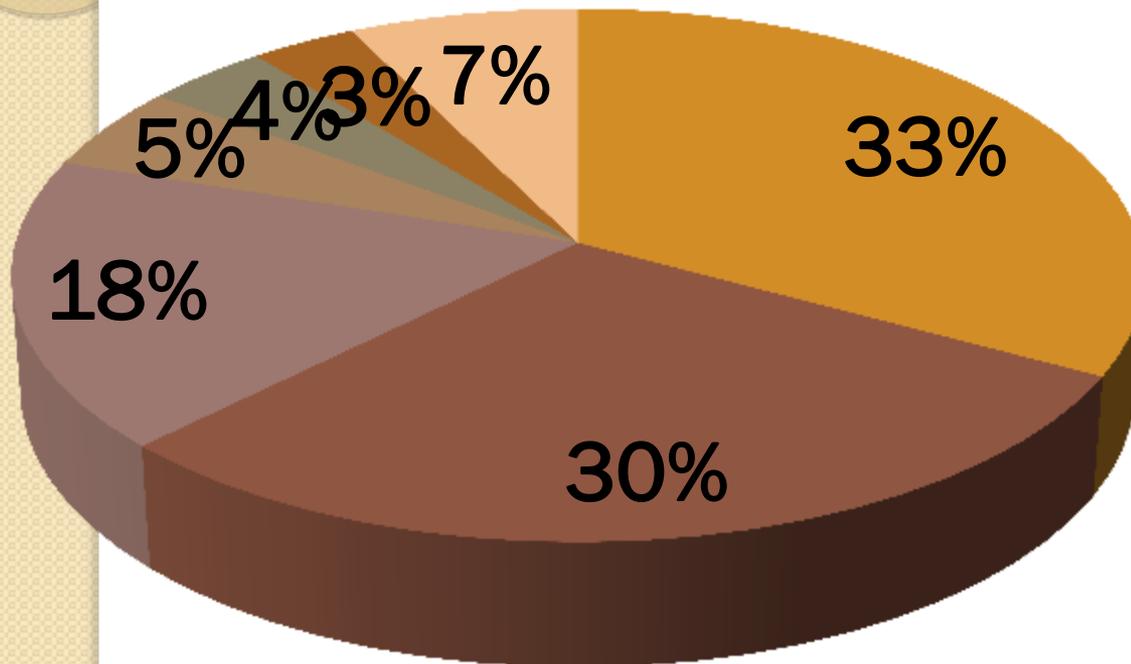


被害児への影響



加害者の内訳



- 義父
- 実父
- 実兄・義兄
- 実祖父・義祖父
- 伯父・大伯父
- 実母
- その他

性虐待被害は

- 子どもの心と身体に計り知れない影響を及ぼす。
- 日常的に長期にわたり繰り返される、同意のない、対等でない、強要された性行為は子どもの自尊心を損ない、性的自己決定の力を奪う。
- 発見が困難であるが、子どものSOSに気付いた大人は迅速に対応し、安全安心の環境を確保し、心の傷に対する治療を直ちに開始しなければならない。

課題（1）

- ① **支援員の養成と育成、24時間シフトの大変さ**
(毎月の検討会とスーパーヴァイズ、支援員養成講座の開講)
- ② **産婦人科女性医師の業務量の増大と裁判等の問題**
- ③ **寄付によるSACHICO運営の限界 → 公的補助の必要性**
カウンセリング費用・医療費補助
有償ボランティアの支援員への謝金 等々
- ④ **警察との関係**
 - ・ 事件性が無ければ被害とはみなされにくい
 - ・ 警察公費には限度がある (初診のみ、入院費は出ない)
 - ・ 警察は加害者対策の機関 (事情聴取と傾聴は異なる)

課題（2）

▶ **当事者の視点に立った支援とは？**

心と身体の状態は？

安全性は？

シェルターは？

学校や仕事や生活は？

家族やパートナーとの関係は？

加害者に対しては？

警察への通報は？

弁護士は？

裁判は？

～総合的で継続的な支援が必要～

課題（3）

性暴力被害者への医療は「女性への救急医療」

- 1) 各都道府県に**性暴力救援センター**を産婦人科のある病院内に設置する必要がある！
- 2) **救援センターと医療機関との連携**により被害直後からの総合的支援が可能になる！

結語（１）

性暴力被害からの回復は、

女性のリプロダクティブ・ヘルス、ライツを
獲得する過程である

結語（２）

性暴力被害からの回復のための支援は
迅速で継続的長期的で
かつ当事者をエンパワーするもの
でなければならない